

令和5年度やってみよう！基礎から始める小学校プログラミング教育研修講座実施要項

1 対象校種	幼	小	中	高	特	教委等
	—	262	—	—	562	—

2 目的 小学校プログラミング教育についての講義や m-Bot・Scratch を用いた実習等を通して、小学校段階における基礎的なプログラミング教育の授業を計画・実施できるようにする。

3 育成指標 (教) ③教科指導 (授業実施、授業改善)、(教) ⑮授業における活用

4 期 日 令和5年6月28日(水)

5 会 場 やまぐち総合教育支援センター
(山口市秋穂二島 1062 セミナーパーク内 一般研修棟 201 研修室)

6 担 当 教育支援部 小泉光豊 (TEL 083-987-1190 FAX 083-987-1201)

7 日 程

時 間	内 容	講 師・指導助言者等
09:20~09:40	受付	
09:40~10:00	開講行事・オリエンテーション	
10:00~11:30	(講義：オンライン配信) 小学校プログラミング教育がめざす明るい未来	広島工業大学情報学部 教 授 安藤 明伸
11:40~12:20	(実習) ふれることから始める小学校段階でのプログラミング教育 ー基礎的な m-Bot の実習を通してー	総合教育支援センター教育支援部 主 査 赤川 雅生 研究指導主事 小泉 光豊 教育情報化推進室活用推進班 指導主事 大川 健志 指導主事 藤永 啓吾
13:20~15:00	(実習) ふれることから始める小学校段階でのプログラミング教育 ー基礎的な Scratch の実習を通してー	同上
15:10~15:50	(研究協議) プログラミング的思考を育む授業づくり ープログラミング教育の視点を取り入れた新しい授業づくりの可能性についてー	同上
15:50~16:00	閉講行事	

※会場位置、欠席届及び講座実施に係る緊急情報等については、やまぐち総合教育支援センターのウェブサイト (<https://www.ysn21.jp/>) で御確認ください。ウェブサイトで確認ができない場合は、やまぐち総合教育支援センターへお問合せください。

8 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症対策に関する対応について

ア 当日は、自宅で検温して来所してください。受付でも検温を実施し体調について確認します。

なお、熱がある場合や体調が悪い場合には参加を見合せてください。

イ 研修中のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。

ただし、演習等で他の受講者会話する場面では、マスクの着用を推奨します。マスクを御持参いただき、会話の際の着用にご協力をお願いします。

(2) 携行品について

小学校プログラミング教育の手引き（第三版）を御持参ください。

(https://www.mext.go.jp/content/20200218-mxt_jogai02-100003171_002.pdf)

